

活躍する卒業生

「昔の教科書で自分のルーツを再確認」

平成12年 短大・建築設備環境学科卒
株式会社ジェス診断設計
設計部 係長 力 博文

2000年3月卒業なので、早いもので卒業から9年。在学中の2年間は今思えばあっという間で、試験の度に友人と集まって徹夜していたり、研究室に引き籠もって血眼になってデータ分析をしたり、今ではいい思い出です。



OFFICEにて

今でも出張などで仙台へ行く機会があれば都度キャンパスへ伺い、須藤先生を始め、お世話になった先生方の研究室へ伺っています。(いつも突然ですみません)

卒業後は本拠地を東京へ移し、(株)ジェス診断設計に入社。内視鏡やX線などを使用した給排水設備の劣化診断調査やマンション給排水設備の改修工事設計・工事監理などを主な業務とし、(財)マンション管理センターや(財)ベタリーピング、UR都市機構などの調査研究活動、雑誌や新聞など業界紙の原稿執筆も行っています。

色々な仕事をしていますが、仕事の殆どはマンションの改修工事設計。築20年～40年の民間分譲マンションで、古い図面と現地を照らし合わせながら建設当時の技術要素や設計思想を紐解き、工法・工期・コスト・居住者の生活支障などの比較検討を重ね、建物に合わせた最善の改修方法を導き出し、居住者の皆さんの合意を得て工事を目指すというものです。そのためには「昔の技術を知らなければ」と、配管材料や給排水システムの変遷はひたすら調べましたね。興味を持ったものを自分が納得行くまで調べ尽くすという自分の性に合っていたのか…同世代が知らないような知識は身に付きました。

実は、在学中に使っていた教科書で調べものをする事が多いのですが、蛍光ペンの塗ってある所を今見ると「本当にいい授業を受けていたんだなあ」と思います。そういう瞬間は懐かしくもあり、今の自分のルーツは東北科学技術短大なんだ。と実感するというか、再確認する時でもあります。

●「活躍する卒業生」寄稿者募集●

本会では、本コーナーにご寄稿いただける卒業生を募集しております。在学中の思い出や近況を、形にしてみませんか？自薦、他薦は問いません。興味のある方は同窓会事務局までお気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ先】 東北文化学園大学同窓会事務局
電話 022-233-6194 (直通)
メール alumni@office.tbgu.ac.jp

「挑戦することの面白さ」

平成19年 大学・保健福祉学科保健福祉専攻卒
プルデンシャル生命保険株式会社
高橋 直樹

東北文化学園大学創立10周年おめでとうございます。また、記念祝賀会での席で演奏させていただきありがとうございました。

障害を持っている私は、人の役に立つ仕事につきたいと思い、保健福祉学科に入学いたしました。入学したその年に大学存続にかかわる事案が明らかになり、混乱期の中での講義で、私も戸惑いがありましたが、このときだから学生一人一人が「文化学園大生」の名に恥じない学生であればと思い勉強しました。署名活動をしたことも、とても良い経験となりました。また、その後、平静に戻ったキャンパスで休憩時間にキャッチボールをしていた日々を思い出します。

在学中は、2005年1月9日、10日と開催されたピアノパラリンピックに出場したことがきっかけで本格的にピアノを習い、障害を持っているこの両手指、耳でどこまでいけるだろうかとチャレンジした時期でもありました。同年10月には広報活動としてカナダ・バンクーバーで演奏させていただき、また大学祭でも演奏させていただいたことは良い経験になりました。大学4年時には、同級生から障害を持っている人のリハビリとしても活用されているプールでのバイトを紹介され、バイトをしながら就職活動、演奏活動を行っていました。

私は現在、プルデンシャル生命保険株式会社 ドライデンカスタマーセンターで働き3年目を迎えました。「まずは就職して3年頑張ってみなさい」とアドバイスをいただきました平野先生の言葉を思い出し、最近は自分と周りを見る余裕ができてきたと思います。

大学での日々、今までの人生で多くのことを学んだことが、やっと芽を出してきた感じがいたします。

社会人一年目の2007年12月には会社、同期の方々の協力もあり、ニューヨーク・カーネギーホールでの演奏を無事成功させることができました。また今年は、国際障害者ピアノフェスティバル(第二回ピアノパラリンピック〈カナダ・バンクーバー〉)に参加することができ、予選を通過、本選へと進み10位の表彰を受けました。プロの方々も参加され、演奏とお話をできたことは大変いい勉強になりました。

今後もいろいろな壁にぶつかると思いますが、自分がレベルアップできるいい機会ですから、仕事も演奏活動も頑張っていきたいと思っています。

最後に、母校の繁栄はもとより、同窓会組織が末永いものであることをお祈りいたします。



2009 カナダ・バンクーバーにて